

特定非営利活動法人 日本ネイリスト協会

第19回(2024年度)通常総会

報告書

2024年6月19日(水)
ザ・キャピトルホテル東急(鳳凰)

特定非営利活動法人日本ネイリスト協会 第19回（2024年度）通常総会

日時：2024年6月19日（水）15：00～16：30

会場：ザ・キャピトルホテル東急（鳳凰）

議長：萩野 眞 理事

副議長：高山 裕美 理事

議事録署名人：中村 富玖実 理事・瀧川 睦子 理事

司会：大森 章正 課長

議事次第

1. 開会の挨拶

仲宗根 幸子 理事長

2. 議長団・議事録署名人選出

仲宗根 幸子 理事長

3. 議案審議

第1号議案 2023年度事業報告承認の件

水野 義夫 副理事長

第2号議案 2023年度収支決算報告及び監査報告承認の件

収支決算報告

菅野 益也 財務委員会委員長

監査報告

三宅 竜司 監事

第3号議案 2024年度事業計画案承認の件

水野 義夫 副理事長

小笠原 弥生 教育委員会委員長

兼光 アキ子 講師委員会委員長

廣田 直子 組織委員会委員長

木下 美穂里 企画委員会委員長

北村 智恵 広報委員会委員長

菅野 益也 財務委員会委員長

萩原 直見 法制委員会委員長

久米 健市 スクール委員会委員長

高野 恒樹 国際委員会委員長

松浦 正広 サロン委員会委員長

瀧川 裕史 プロダクツ委員会委員長

高野 芳樹 総務委員会委員長

菅野 益也 財務委員会委員長

高山 裕美 副議長

第4号議案 2024年度収支予算案承認の件

報告事項 創立40周年記念事業について

金子 実由喜 副理事長

4. 閉会の挨拶

■本総会は、議決権数4,647名（2024年3月末日現在の個人正会員数4,133名、法人正会員数514名）のうち、103名の出席者と、委任状を提出した議決権委任者2,278名を合わせて2,381名となり、総議決権者の1/2以上となったことにより、定款27条の定めにより成立しました。上記議事次第の通り審議され、第1～4号議案は、すべて原案通り可決・承認されました。

以上、この議事録が正確であることを証します。

2024年6月19日

議長

萩野 眞



議事録署名人

中村 富玖実



同

瀧川 睦子



第1号議案

2023 年度 事業報告承認の件

(2023 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日)

2020 年より世界的に大きな影響を与え続けて来た「新型コロナウイルス感染症」は、日本において 2023 年 5 月 8 日より感染症法上の位置づけが「2 類相当」から「5 類」に移行されました。この重要な変化は、アフターコロナ時代への適応と、新しい生活様式の確立を促進し、新たな社会の価値観に対応するネイル産業の活性化に集中する契機となりました。

当協会はこの変化を受けて、2023 年度の事業活動において、新しい社会のニーズに対応するための取り組みを進め、ネイル産業が社会において果たすべき役割の再定義と、その実現に向けた協会事業の展開に注力しました。

将来的なビジョンを構築する「ネイル未来プロジェクト」を立ち上げ、業界全体の課題を整理し、テーマ別にプロジェクトを推進しました。これには、マスメディアや SNS を活用した広報活動も含まれ、テレビ CM やデジタル広告を通じてネイル産業の認知度向上に努めるとともに、JNA 認定ネイルサロン、JNA 認定校の認知拡大にも寄与する活動となりました。

また、他のネイル産業団体との連携を強化し、ネイル産業全体として社会に働きかける取り組みを始め、業界の健全化を目指す新たなガイドラインの策定や、官公庁への積極的な働きかけ、ネイリストのスキルアップのための教育制度、インバウンド取り込みの仕組み作りなども進めました。

ネイリストとしてのキャリアアップを目指す新しい講習会「JNA ネイリストキャリアパス講習会」を創設し、行政からの化学物質管理対応強化の指針にいち早く対応して「JNA 化学物質管理自主基準」を策定し、「JNA ネイルサロン等化学物質管理講習会」もスタートしました。

主催イベントは、5月の「東京ネイルフォーラム」、7月の「アジアネイルフェスティバル イン 大阪」、11月の「東京ネイルエキスポ」と、本格的な開催を再開し、業界内外への情報発信を行いました。また、「全日本ネイリスト選手権 地区大会」はオンライン形式での開催を継続し、イベントのハイブリッド化を推進しました。また、協会事業、ネイル産業におけるデジタル化・DX 推進にも積極的に取り組んで参りました。

以上が、2023年度の事業報告の概要です。

■2023 年度 各委員会 活動報告

教育委員会

- 1.健全なネイル産業のための技術や理論等、教育体系の構築と普及
- 2.JNEC 認定モデルハンド導入に伴い、既刊教材の整備と「JNA ジェルネイル技能検定試験」の素案作成
- 3.「JNA フットケア理論検定試験」資格取得の普及、及び指導員資格取得セミナーの実施
- 4.試験官推薦団体として「JNEC ネイリスト技能検定試験」への支援を継続

講師委員会

- 1.組織の活性化と強化に向けた講師会規程の見直しと改定
- 2.個々の活動実績の客観的な把握を目的に見える化の実現
- 3.積極的な関わりを促進するために講師会の活動枠を拡充
- 4.JNEC 認定モデルハンド導入を見据えた夏期特別勉強会の開催

組織委員会

- 1.「地区大会」出場の機会を広く提供し、コンテストの魅力を普及
- 2.各委員会と連携のうえネイルへの興味を喚起するプロモーション活動を展開
- 3.協会主催の催事及び対外活動において実行委員会を組織し、運営をサポート
- 4.全国の地区委員会と連携して地域の問題を把握し、必要なアドバイスや情報を提供

企画委員会

- 1.各種 SNS を含め最先端のデジタルツールを活用し、ネイルサロン集客につながる企画を立案し実行
- 2.持続的なネイルサロン発展に向け、行政など協会外との連携も含め組織化を整備
- 3.ネイルの日、ネイル月間、#ネイルレスキューの効果的な PR を検討し、広く世の中への普及を推進
- 4.2025 年の協会創立 40 周年事業に向け、魅力的な協会ブランディングにつなげる企画を立案

広報委員会

- 1.会員の皆様に向けた会報誌「Natiful」等のメディアのさらなる充実
- 2.SNS を活用した、イベント・各種検定事業・各サロンへの集客強化
- 3.業界が安全・安心なネイル産業に従事できるように有益な情報発信
- 4.JNA 事業の認知向上と業界発展に寄与する PR

財務委員会

- 1.健全な協会運営のための財政の透明化
- 2.委員会・プロジェクト別の予算進捗管理
- 3.各種精算の適切な処理と合理化
- 4.法改正にむけた準備と DX 推進

法制委員会

- 1.感染症対策の基盤となる衛生管理の拡充と、衛生管理士講習会のさらなる充実化
- 2.労働安全衛生法の改定による化学物質リスクアセスメントの義務化(2024年4月)を受けた、リスクアセスメントに関する自主基準の策定、自律的管理体制を学ぶための新たな講習会の準備
- 3.ネイル業界およびネイリストが遵守すべきコンプライアンスに関する情報発信のさらなる充実化
4. JNA が果たすべき CSR を検証

スクール委員会

- 1.変化に応じた JNA 認定校制度の継続的な改善
- 2.安心して学べる教育機関、社会から恒久的に信頼される「JNA 認定校」となるための制度管理・推進
- 3.全国の JNA 認定校向けに実用的かつ実践的な研修会及び説明会の開催
- 4.JNA 認定校の認知拡大とブランド力向上

国際委員会

- 1.国際的な人的往来の再開に向けた海外ネイル団体と情報の共有
- 2.海外の認定試験官等に向けた各種の勉強会や研修会の実施の支援
- 3.インバウンド(訪日外国人旅行)の回復に向けた活動の再構築
- 4.国内外の社会情勢や労働環境の著しい変化に向けた対応の再検討

サロン委員会

- 1.JNA 認定ネイルサロン制度の普及
- 2.認定ネイルサロン限定セミナーの開催
- 3.ピンクリボン運動等を通じて継続的な社会貢献活動
- 4.JNA ネイリストキャリアパス講習会の立案と実施

プロダクツ委員会

- 1.産業構造の変化に柔軟に対応し、ネイルサロン、ネイリストをバックアップ
- 2.一般消費者層に向けてネイルの魅力を訴求するプロモーション活動の支援
- 3.経済活動の全面的な再開及び力強いネイル産業回復実現のため関係団体・機関に提言
- 4.協会催事の公正公平な運営と来場者・出展者双方の安全確保

総務委員会

- 1.ネイル産業、ネイリストの社会的価値向上のための施策を継続して検討
- 2.会員満足度向上と新規会員獲得を目的に会員制度の見直しとサービス拡充を検討
- 3.協会事業とネイル産業のデジタル化・DX を推進
- 4.2025 年度に迎える協会創立 40 周年に向けた各種制度・組織・企画の検討と提案

■2023 年度 主な事業活動 (2023 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日)

会議

通常総会

6月21日(水)

理事会

5月10日(水)／7月12日(水)／9月13日(水)／11月8日(水)／1月10日(水)／3月13日(水)

評議員会

5月10日(水)／11月8日(水)

常任委員会 委員長会議(D12会議)

4月12日(水)／6月8日(木)／8月23日(水)／10月11日(水)／12月6日(水)／2月7日(水)

各常任委員会

<講師委員会>

全体会議 6月23日(金)

執行部会議 11月30日(木)

正副委員長会議 12月8日(金)

<組織委員会>

正副委員長会議 11月27日(月)／12月20日(水)

地区委員会合同会議 7月12日(水)

<企画委員会>

全体会議 8月18日(金)／10月16日(月)／12月8日(金)／3月4日(月)

執行部会議 6月29日(木)

<広報委員会>

全体会議 5月22日(月)／7月18日(火)／3月12日(火)

正副委員長会議 5月17日(水)

<教育委員会>

全体会議 6月28日(水)

<法制委員会>

全体会議 4月24日(月)／5月31日(水)／7月3日(月)‑4日(火)／9月7日(木)／

12月11日(月)／1月16日(火)／3月9日(木)

化学物質管理テキスト会議 12月19日(火)

<スクール委員会>

全体会議 6月19日(月)

規程検討会議 6月27日(火)

<プロダクツ委員会>

全体会議 5月25日(木)／6月27日(火)／9月6日(水)／11月24日(金)／

1月26日(金)

執行部会議 3月19日(火)

正副委員長会議 10月10日(火)

<サロン委員会>

全体会議 5月29日(水)／9月11日(月)

執行部会議 11月21日(火)／12月18日(月)／1月11日(木)／2月14日(水)／

3月7日(木)

<総務委員会>

全体会議 6月15日(木)／9月8日(金)／12月4日(月)／3月27日(水)

正副委員長会議 8月9日(水)／10月4日(水)／11月2日(木)／1月24日(水)／

2月21日(水)

<委員会合同会議>

サロン委員会・総務委員会合同会議 8月21日(月)

<その他会議>

講師会規程改定検討会議

2024年JNA主催イベント全体企画会議

イベントテーマ・キービジュアル検討会議

JNEC認定モデルハンド導入ほかに関する会議

トレンド設定会議/トレンドデザインチーム会議

ネイリストキャリアパス制度検討会議

ネイリストキャリアパス講習会準備会議 他

主催イベント

全日本ネイリスト選手権・地区大会 5月13日(土)-6月24日(土)地区ごと各2回開催(東日本・西日本)
東京ネイルフォーラム2023 5月15日(月)~17日(水)
アジアネイルフェスティバル イン 大阪 2023 7月9日(日)-10日(月)
東京ネイルエキスポ2023 11月19日(日)-20日(月)
日中ネイル交流会 11月22日(水)

試験・講習会

JNAジェルネイル技能検定試験

■一般会場試験

第28回 初級 6月3日(土)(札幌・仙台・東京・名古屋・大阪・広島・福岡)
第28回 中・上級 6月4日(日)(札幌・仙台・東京・名古屋・大阪・広島・福岡)
第29回 初級 12月2日(土)(札幌・仙台・東京・名古屋・大阪・広島・福岡)
第29回 中・上級 12月3日(日)(札幌・仙台・東京・名古屋・大阪・広島・福岡)

※年間受験者数 初級:4,311名、中級:1,908名、上級:986名

■全国JNA認定校で年間を通して随時実施

※年間受験者数 初級:初級:10,250名、中級:5,538名、上級:2,868名

JNAネイリスト技能検定国際試験

6月12日(月)-14日(水)3級(台湾・第10回)
7月1日(土)2級(中国・第4回)
7月8日(土)3級(中国・第17回)
7月17日(月)2級(台湾・第2回)
10月12日(木)2級(中国・第5回)
10月19日(木)3級(中国・第18回)
12月11日(日)2級(台湾・第3回)
12月18日(月)-20日(水)3級(台湾・第11回)
3月1日(金)3級(中国・第19回)

ネイリスト技能検定試験(JNEC主催)

2023年春期 1級:4月15日(土) 2級:4月16日(日) 3級:4月23日(日)
2023年夏期 2級:7月15日(土) 3級:7月16日(日)
2023年秋期 1級:10月14日(土) 2級:10月15日(日) 3級:10月22日(日) ※JNEC認定モデルハンド導入開始
2024年冬期 2級:1月20日(土) 3級:1月21日(日)

ネイルサロン衛生管理士講習会

2023年4月~2024年3月:全474回開催(全国のJNA認定校にて)
今年度資格取得者6,023名<2024年3月末時点での累計取得者数95,962名>

衛生管理指導員講習会

9月19日(火)/9月27日(水)(オンライン)
今年度資格取得者48名
<2024年3月末時点での累計取得者数3,125名>

JNAフットケア理論検定試験

2023年4月~2024年3月:全346回開催(全国のJNA認定校にて)
資格取得者2,977名<2024年3月末時点での累計取得者数15,147名>

JNA認定 ネイルサロン技術管理者講習会

現在講習会内容改定中のため開催なし

その他講習会・セミナー

認定講師向け「JNAフットケア理論検定試験」指導員資格取得セミナー(オンライン) 12月5日(火)／12月8日(金)
「JNAネイリストキャリアパス講習会」指導員資格取得セミナー(オンライン) 9月4日(月)／9月15日(金)／12月11日(月)／12月19日(火)
認定講師向けJNAネイリストキャリアパス講習会(オンライン) 10月25日(水)／10月27日(金)／10月30日(月)／3月18日(月)／3月19日(火)
JNA化学物質管理講習会(パイロット版:オンライン) 2月8日(木)～15日(水)
JNA化学物質管理講習会(オンライン) 3月20日(木)～4月7日(日)
認定校申請説明会(オンライン) 6月28日(水)／12月18日(月)
国際検定2級・3級認定試験官資格試験(台湾) 5月22日(月)～23日(火)
国際検定2級・3級認定試験官資格試験(中国) 6月10日(土)
喜連川社会復帰促進センター JNAジェルネイル技能検定試験(初級) 8月29日(火)／2月16日(金)

講師会活動

5月9日(火)第48期認定講師勉強会(オンライン)
5月17日(水)第48期認定講師授与式
9月12日(火)第49期 認定講師資格試験 1次試験(大阪)
9月26日(火)第49期 認定講師資格試験 2次試験(大阪)
10月31日(火)第49期認定講師勉強会(オンライン)
11月19日(日)第49期認定講師授与式
2月11日(日)～25日(日)2024年度 JNA講師会役員選挙投票(郵送)
2月26日(月)～29日(木)2024年 JNA認定講師勉強会(オンライン)
3月12日(火)第50期 認定講師資格試験 1次試験(東京)
3月26日(火)第50期 認定講師資格試験 2次試験(東京)

その他の活動

11月11日(土)ネイルの日
4月24日(月)アジアネイルフェスティバル イン 大阪 2023 出展者説明会
9月14日(木)東京ネイルエキスポ2023 出展者説明会
1月22日(月)東京ネイルフォーラム2024 出展者説明会

会報誌「Natiful」発行

5月1日(月)Vol.160発行・7月1日(土)Vol.161発行・9月1日(金)Vol.162発行・11月1日(水)Vol.163発行・1月1日(月)Vol.164発行・3月1日(金)Vol.165発行

2024年3月末日現在の登録会員数

* 個人正会員 4,133 名	* 一般個人会員 1,634 名	* スチューデント会員 6,960 名
* 法人正会員 514 社	* 法人賛助会員 28 社	* 認定講師(49 期まで)3,149 名
* 認定校(うち本部認定校): 431 校(186 校)		

【参考】ネイル専門学科 292 校(124 校) 理美容ネイル学科(専攻学科含む)139 校(62 校)
* 認定ネイルサロン 607 店

第2号議案

2023 年度 収支決算報告および監査報告承認の件

■2023 年度 収支計算書 (2023 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日)

特定非営利活動法人 日本ネイリスト協会
(単位: 円)

支 出 の 部				収 入 の 部			
項 目	予算額	決算額	差額	項 目	予算額	決算額	差額
1 [事業費]	698,900,000	805,507,743	106,607,743	[入金金収入]	8,000,000	12,595,000	4,595,000
2 会報編集費	11,500,000	11,421,461	△ 78,539	法人会員	2,000,000	1,140,000	△ 860,000
3 開催費	12,000,000	10,931,371	△ 1,068,629	個人会員	700,000	1,020,000	320,000
4 講師料 (日当)	38,000,000	36,304,816	△ 1,695,184	認定講師特別入会金	2,000,000	3,105,000	1,105,000
5 会場費	73,000,000	72,658,108	△ 341,892	認定校特別入会金	3,300,000	7,330,000	4,030,000
7 印刷製本費	55,000,000	62,408,512	7,408,512				
8 保険料	1,000,000	668,410	△ 331,590	[会費収入]	119,000,000	123,335,000	4,335,000
9 租税公課	500,000	586,659	86,659	法人会員	61,000,000	64,170,000	3,170,000
11 寄付金支出	400,000	168,111	△ 231,889	個人会員	58,000,000	59,165,000	1,165,000
12 検定運営費	19,000,000	17,121,280	△ 1,878,720				
13 検定運営費(認定校)	100,000,000	112,764,850	12,764,850				
14 イベント運営費	115,000,000	122,438,692	7,438,692	[事業収入]	720,000,000	815,948,052	95,948,052
15 制作委託費	11,000,000	20,593,001	9,593,001	教材販売収入	120,000,000	127,469,401	7,469,401
16 システム委託費	74,000,000	72,689,578	△ 1,310,422	検定料収入	311,000,000	348,972,800	37,972,800
17 その他委託費	15,000,000	19,603,527	4,603,527	講習会収入	53,500,000	84,152,750	30,652,750
18 ホームページ委託費	10,000,000	10,642,280	642,280	広告掲載料収入	11,000,000	12,408,000	1,408,000
19 運営委託費(認定校)	36,000,000	41,771,730	5,771,730	コンテスト収入	15,500,000	15,573,410	73,410
20 広報宣伝費	10,000,000	13,601,864	3,601,864	入場料収入	4,000,000	6,159,450	2,159,450
21 接待交際費	3,500,000	4,252,037	752,037	出展料収入	155,000,000	171,440,841	16,440,841
22 旅費交通費	20,000,000	24,261,170	4,261,170	サロン登録料	5,000,000	4,771,400	△ 228,600
23 通信費	20,000,000	20,559,028	559,028	特別予算引当金戻入額	45,000,000	45,000,000	0
24 備品消耗品費	5,000,000	4,813,139	△ 186,861				
25 支払手数料	500,000	1,671,516	1,171,516				
26 会議費	1,500,000	1,546,082	46,082				
27 雑費	1,000,000	1,970,483	970,483				
28 特別事業費							
29 ネイル啓発	45,000,000	58,280,038	13,280,038				
30 デジタル化・DX推進	20,000,000	21,780,000	1,780,000				
31 災害対策	1,000,000	0	△ 1,000,000				
32 特別予算引当金繰入額		40,000,000	40,000,000				
33 [管理費]	158,600,000	173,679,747	15,079,747	[雑収入]	23,500,000	37,560,272	14,060,272
34 人件費	98,000,000	100,528,065	2,528,065	受取利息	10,000	6,987	△ 3,013
35 通信費	6,000,000	5,699,592	△ 300,408	その他	23,490,000	37,553,285	14,063,285
36 備品消耗品費	3,000,000	7,277,423	4,277,423				
37 顧問料	4,000,000	3,872,000	△ 128,000				
38 支払手数料	1,500,000	4,795,915	3,295,915				
39 水道光熱費	700,000	694,885	△ 5,115				
40 地代家賃	21,000,000	18,259,942	△ 2,740,058				
41 保険料	100,000	59,510	△ 40,490				
42 租税公課	11,150,000	13,671,300	2,521,300				
43 リース料	1,300,000	1,355,062	55,062				
44 減価償却費	1,250,000	1,810,602	560,602				
45 雑費	2,500,000	7,669,533	5,169,533				
46 固定資産除却損	8,000,000	7,914,852	△ 85,148				
47 法人税、住民税及び事業税	100,000	71,066	△ 28,934				
48 当期支出合計	857,500,000	979,187,490	121,687,490	当期収入合計	870,500,000	989,438,324	118,938,324
49 [本年度剰余金]	587,508,679	584,759,513	△ 2,749,166	[前期繰越剰余金]			
50 前期繰越正味財産額	574,508,679	574,508,679	0	前期繰越正味財産額	574,508,679	574,508,679	0
51 本年度正味財産増加額	13,000,000	10,250,834	△ 2,749,166				
52 支出の部 合計	1,445,008,679	1,563,947,003	118,938,324	収入の部 合計	1,445,008,679	1,563,947,003	118,938,324

本年度剰余金584,759,513円は、全額次期繰越剰余金とする。

■2023年度 貸借対照表 (2024年3月31日現在)

特定非営利活動法人 日本ネイリスト協会
(単位：円)

資 産 の 部			負 債 の 部		
科目	内訳	金額	科目	内訳	金額
現 金		576,826	未 払 金		31,676,809
普 通 預 金		436,851,884	検定運営委託費		15,251,409
	三菱UFJ銀行・赤坂見附支店	331,253,922	その他		16,425,400
	三菱UFJ銀行・赤坂見附支店	100,852,375	未払法人税等	確定申告分	70,000
	三井住友銀行・赤坂支店	4,745,587	前 受 金		152,658,395
振 替 預 金	ゆうちょ銀行	138,911,914	2024年度会費		82,371,000
郵 便 振 替	ゆうちょ銀行	3,389,799	その他		70,287,395
定 期 預 金		110,000,000	預 り 金		5,690,696
	三菱UFJ銀行・赤坂見附支店	110,000,000	源泉所得税・住民税		945,109
未 収 金		23,987,517	団体保険料預り分		4,745,587
	教材販売未収金	18,843,758	退職給付引当金		18,000,000
	その他	5,143,759	特別予算引当金		40,000,000
前 払 費 用		17,452,971			
	ジュースラングアール(事務局家賃)	3,902,750			
	2024年度開催事業関連費	13,550,221			
貸 倒 引 当 金		△ 134,000			
棚 卸 資 産		17,956,350			
	販売用図書ほか	17,956,350			
有 形 固 定 資 産		22,035,312			
	内部造作	20,116,852			
	器具・備品	10,500,799			
	減価償却累計額	△ 8,582,339			
電 話 加 入 権		145,600			
差 入 保 証 金		41,254,800			
	事務局事務所保証金ほか	41,254,800			
退 職 積 立 金		20,426,440	正 味 財 産		584,759,513
			前期繰越正味財産額		574,508,679
			本年度正味財産増加額		10,250,834
資 産 合 計		832,855,413	負 債 及 び 正 味 財 産 合 計		832,855,413

以上の通り報告いたします。

2024年5月24日(金) 理事長：仲宗根 幸子 財務委員会委員長：菅野 益也

厳正な監査の結果、上記決算が正確であることを認めます。

2024年5月24日(金) 監事：三宅 竜司 山崎 比紗子

2024年度 事業計画案承認の件

(2024年4月1日～2025年3月31日)

2024年度は、アフターコロナの取り組みを本格化させる一年と位置づけ、新しい生活様式の定着と社会の新しい価値観に適応するネイル産業の発展を目指します。

昨年度にスタートした「ネイル未来プロジェクト」をさらに強化し、以下の主要テーマに基づいて各事業を展開します。

1. JNA 認定ネイルサロンと JNA 認定校の認知拡大のためのマスメディアと SNS を活用した情報発信によるネイルサロン、ネイリストの社会的地位向上
2. 国際交流の促進とインバウンド需要の取り込み策、JNA 認定ネイルサロン対象のネット予約システムの構築
3. ネイル市場の把握と情報発信のためのサポートネイルサロン制度の発足
4. 業界健全化を目指すネイルサロンのガイドラインの再構築と官公庁へのアプローチ
5. ネイリストのスキルアップと人材活用のための教育制度と求人サイトなどの仕組み作り
6. 他のネイル産業団体との連携による業界協調と活性化

主要イベントとして、5月の「東京ネイルフォーラム」、7月の「アジアネイルフェスティバル イン大阪」、11月の「東京ネイルエキスポ」を更に充実させ、業界の情報発信を強化します。JNA ジェルネイル技能検定試験は、12月開催の第31回試験より JNEC 認定モデルハンドの導入を開始し、引き続き中期的な制度の見直しを進めます。

また、ネイル産業の現状と消費者ニーズの市場調査を行い、ネイルマーケットリポート第8号『ネイル白書』を発刊し、コロナ後の業界の現状を把握し、業界内外に示します。

これらの活動は、来年度に迎える JNA 創立40周年に向けたネイル産業の価値向上と業界発展のための重要な施策です。

効率化と合理化を徹底し、蓄積された財源を積極的に活用することで、全会員および業界関係者のご協力を得ながら、これらの活動を推進していきます。

以上が、2024年度の事業計画案の概要です。

■2024 年度 各委員会 活動計画

教育委員会

- 1.健全なネイル産業のための技術や理論等、教育体系の構築と普及
- 2.各種検定試験への JNEC 認定モデルハンドの導入に際し、要項変更や既存教材等の整備をおこなう
- 3.「JNA フットケア理論検定試験」資格取得の普及、及び指導員資格取得セミナーの実施
- 4.試験官推薦団体として「JNEC ネイリスト技能検定試験」への支援を継続

講師委員会

- 1.認定講師一人一人が主体的に講師会活動に取り組めるよう講師会規定の改定
- 2.講師会活動の根幹を担う本部認定講師の第 9 期昇格試験の実施
- 3.JNEC 認定モデルハンド導入に伴うジェルネイル技能検定試験の特別勉強会の開催
- 4.2025 年の協会創立 40 周年事業に向けた各種の事業案への協力

組織委員会

- 1.「地区大会」をオンライン方式で実施し、コンテストの魅力を広く訴求する
- 2.定期的なヒアリングで地域の問題を把握し、必要なアドバイスや情報を提供
- 3.ネイルへの興味を喚起するプロモーション活動を展開
- 4.協会創立 40 周年に向け、全国の地区委員会と連携して記念事業に協力

企画委員会

- 1.協会創立 40 周年事業に向け、魅力的な協会ブランディングにつなげる企画を立案・実行
- 2.持続的なネイルサロン発展に向け、行政など協会外との連携も含め組織化を整備
- 3.各種 SNS を含め最先端のデジタルツールを活用し、ネイルサロン集客につながる企画を立案し実行
- 4.ネイルの日、ネイル月間、#ネイルレスキューの効果的な PR を検討し、広く世の中への普及を推進

広報委員会

- 1.会員の皆様に向けた会報誌『Natiful』等の有益な情報発信
- 2.SNS と WEB サイトを連携したイベント・各種検定事業・ネイルサロンへの集客支援強化
- 3.安全・安心なネイル産業の普及に向けて有益な情報提供
- 4.JNA 事業の認知向上と協会 40 周年事業 PR の推進

財務委員会

- 1.健全な協会運営のための財政の透明化
- 2.委員会・プロジェクト別の予算進捗管理
- 3.法改正に対応した適切な財務処理と DX 推進
- 4.協会創立 40 周年事業に向けた特別予算準備

法制委員会

- 1.公衆衛生の向上に資する衛生管理講習会のさらなる充実を目指す
- 2.化学物質管理者の選任義務化に伴い JNA では化学物質管理自主基準を定め「JNA ネイルサロン等化学物質管理講習会」の普及と充実化をはかる
- 3.ネイル業界およびネイリストが遵守すべきコンプライアンスに関する情報発信
- 4.JNA が果たすべき CSR を検証

スクール委員会

- 1.社会から恒久的に信頼され、安心して学べる教育機関「JNA 認定校」となるための制度管理
- 2.JNA 認定校を差別化するための、実用的かつ実践的な研修、及び新規認定校説明会の開催
- 3.JNA 認定校限定企画の継続的实施、及び企画コンテンツの拡充
- 4.JNA の広報活動の JNA 認定校への効果測定とシナジーの創出

国際委員会

- 1.日本のネイル文化の海外普及の再開とネイル産業の海外展開への協力
- 2.ネイリスト技能検定国際試験の継続的な支援と実施地域の多角化の検証
- 3.インバウンド(訪日外国人旅行)回復を見据え関連する委員会と連携
- 4.他業種や他業界と協調し社会情勢や労働環境の変化に備えた対応を検討

サロン委員会

- 1.JNA 認定ネイルサロン制度のさらなる普及
- 2.JNA 認定ネイルサロン制度加入特典の拡充
- 3.一般消費者へ向けた JNA 認定ネイルサロンの認知度向上
- 4.JNA ネイリストキャリアパス講習会の定着

プロダクツ委員会

- 1.産業構造の変化に柔軟に対応し、ネイルサロン、ネイリストをバックアップ
- 2.タイムリーで実践的なテーマによるセミナーを定期的で開催し、業界全体の知識・スキル向上をはかる
- 3.健全かつ力強いネイル産業実現のため関係機関・団体と連携
- 4.協会催事の公正公平な運営と来場者・出展者双方の安全確保

総務委員会

- 1.ネイル産業の市場調査を実施しネイル白書を発刊、業界活性化・健全化の指針を提案
- 2.会員満足度向上と新規会員の獲得を目的に会員制度の見直しとサービス拡充の検討と実践
- 3.協会事業とネイル産業のデジタル化・DX の推進と活用
- 4.次年度に迎える協会創立 40 周年に向けた各種制度・組織・企画の検討と実践

■2024 年度 主な事業活動案 (2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日)

- 4 月 10 日(水)D12 会議
- 4 月 13 日(土)ネイリスト技能検定試験 1 級(JNEC 主催)
- 4 月 14 日(日)ネイリスト技能検定試験 2 級(JNEC 主催)
- 4 月 21 日(日)ネイリスト技能検定試験 3 級(JNEC 主催)
- 4 月 24 日(水)・25 日(木)【第 1 期】JNA 化学物質管理指導員講習会(オンライン)
- 5 月 8 日(水)定例理事会／評議員会
- 5 月 11 日(土)全日本ネイリスト選手権 地区大会 西日本①
- 5 月 13 日(月)～15 日(水)東京ネイルフォーラム 2024
- 5 月 25 日(土)全日本ネイリスト選手権 地区大会 東日本①
- 6 月 1 日(土)第 30 回 JNA ジェルネイル技能検定試験/初級
- 6 月 2 日(日)第 30 回 JNA ジェルネイル技能検定試験/中級・上級
- 6 月 5 日(水)D12 会議
- 6 月 6 日(木)JNA フットケア理論検定試験 指導員資格取得セミナー
- 6 月 15 日(土)全日本ネイリスト選手権 地区大会 西日本②
- 6 月 19 日(水)第 19 回(2024 年度)通常総会
- 6 月 21 日(金)衛生管理指導員講習会
- 6 月 29 日(土)全日本ネイリスト選手権 地区大会 東日本②
- 7 月 10 日(水)定例理事会
- 7 月 13 日(土)ネイリスト技能検定試験 2 級(JNEC 主催)
- 7 月 14 日(日)ネイリスト技能検定試験 3 級(JNEC 主催)
- 7 月 21 日(日)・22 日(月)アジアネイルフェスティバル イン 大阪 2024
- 8 月 21 日(水)D12 会議
- 9 月 3 日(火)第 9 期 JNA 本部認定講師昇格試験
- 9 月 10 日(火)第 51 期 JNA 認定講師資格試験 1 次試験
- 9 月 11 日(水)定例理事会
- 9 月 24 日(火)第 51 期 JNA 認定講師資格試験 2 次試験
- 10 月 1 日(火)～ ピンクリボンネイルアートコレクション
- 10 月 9 日(水)D12 会議
- 10 月 19 日(土)ネイリスト技能検定試験 1 級(JNEC 主催)
- 10 月 20 日(日)ネイリスト技能検定試験 2 級(JNEC 主催)
- 10 月 27 日(日)ネイリスト技能検定試験 3 級(JNEC 主催)

11月6日(水)定例理事会／評議員会

11月11日(月)ネイルの日

11月24日(日)・25日(月)東京ネイルエキスポ 2024

12月7日(土)第31回 JNA ジェルネイル技能検定試験/初級

12月8日(日)第31回 JNA ジェルネイル技能検定試験/中級・上級

12月11日(水)D12会議

2025年

1月8日(水)定例理事会

1月18日(土)ネイリスト技能検定試験 2級(JNEC 主催)

1月19日(日)ネイリスト技能検定試験 3級(JNEC 主催)

2月12日(水)D12会議

3月12日(水)定例理事会

第4号議案

2024年度 収支予算案承認の件

■2024年度 収支予算案 (2024年4月1日～2025年3月31日)

特定非営利活動法人 日本ネイリスト協会
(単位:円)

支出の部		収入の部	
項目	金額	項目	金額
1	[事業費]		
	739,000,000	[入会金収入]	7,500,000
2	会報編集費	12,000,000	法人会員
3	開催費	12,300,000	個人会員
4	講師料(日当)	38,000,000	認定講師特別入会金
5	会場費	72,000,000	認定校特別入会金
6	印刷製本費	67,500,000	
7	保険料	800,000	[会費収入]
8	租税公課	500,000	法人会員
9	寄付金支出	250,000	個人会員
10	検定運営費	16,800,000	
11	検定運営費(認定校)	109,000,000	
12	イベント運営費	122,000,000	
13	制作委託費	15,000,000	[事業収入]
14	システム委託費	73,500,000	教材販売収入
15	その他委託費	16,300,000	検定料収入
16	ホームページ委託費	9,700,000	講習会収入
17	運営委託費(認定校)	45,000,000	広告掲載料収入
18	広報宣伝費	15,400,000	コンテスト収入
19	接待交際費	4,000,000	入場料収入
20	旅費交通費	25,000,000	出展料収入
21	通信費	22,000,000	サロン登録料
22	備品消耗品費	6,000,000	特別予算引当金戻入額
23	支払手数料	1,600,000	
24	調査費	4,500,000	
25	会議費	1,650,000	
26	雑費	1,700,000	
27	特別事業費		
28	ネイル啓発	40,000,000	
29	デジタル化・DX推進	6,000,000	
30	災害対策	500,000	
31	[管理費]	172,000,000	[雑収入]
32	人件費	105,000,000	受取利息
33	通信費	6,000,000	その他
34	備品消耗品費	3,000,000	
35	顧問料	4,000,000	
36	支払手数料	1,200,000	
37	水道光熱費	700,000	
38	地代家賃	36,000,000	
39	保険料	100,000	
40	租税公課	10,000,000	
41	リース料	1,300,000	
42	減価償却費	2,100,000	
43	雑費	2,500,000	
44	法人税、住民税及び事業税	100,000	
45	当期支出合計	911,000,000	当期収入合計
46	[本年度剰余金]	584,759,513	[前期繰越剰余金]
47	前期繰越正味財産額	584,759,513	前期繰越正味財産額
48	本年度正味財産増加額	0	
49	支出の部 合計	1,495,759,513	収入の部 合計
			1,495,759,513

JNA 創立 40 周年記念事業について

2025 年に JNA は創立 40 周年を迎えるにあたり、ネイルサービスとネイリストの社会的価値を高めるための様々な取り組みを企画しています。また、記念式典・懇親パーティーを下記の通り開催する予定です。

●JNA 創立 40 周年記念式典・懇親パーティー 開催予定

日程：2025 年 6 月 30 日（月） ※第 20 回（2025 年度）通常総会と同日開催

会場：ホテル椿山荘東京

〒112-8680 東京都文京区関口 2-10-8

JNA STANDARD

日本ネイリスト協会は、以下の 使命・理念・心得・活動 を日々の活動指針とする



Mission 使命

ネイルを日々の身だしなみとして、世界一指先の美しい国へ。

Philosophy 理念

特定非営利活動法人 日本ネイリスト協会は、ネイルに関する技能講習や資格認定等を通じて広くネイル文化とネイリストの技能向上を図り、社会性、公益性、消費者保護の観点から、適切な情報提供とコンプライアンス（法令遵守）に努め、健全なネイルビジネスの発展に寄与することを基本理念とする。

Policy 心得

ネイルは、夢と感動を与える
ネイルは、健康と美しさを創る
ネイルは、芸術であり感性である
ネイルは、生活に豊かさをもたらす
そして、「ネイルケア」が基本である。

Activities 活動

- 1 技能セミナーの開催等によるネイルに関する人材の育成
- 2 ネイリストの技術基準の策定、公表および資格認定制度
- 3 会報・メディアなどを通じネイル関連の最新情報の提供
- 4 ネイルに関する理論および技術体系に関する研究・開発
- 5 関連行政・団体等との連携および海外ネットによる交流
- 6 ネイルの魅力を社会にアピールし、その認知度を高める
- 7 その他、この法人の目的を達成するために必要な活動



〒100-0014 東京都千代田区永田町 2-13-10 プルデンシャルタワー7F

Phone.03-3500-1580 Fax.03-3500-1608

<https://www.nail.or.jp>